

プロフィール	<p>同志社大学グローバル・スタディーズ研究科教授。元名古屋大学教授。タイやネパールなど、主にアジア地域で紛争解決・紛争処理実務家・若者向けトレーニングを数多く実施してきました。帰国後は、武器・兵器の問題について広く知ってもらうため、『小型武器に挑む国際協力』（創成社新書、2013年）などを出版しています。</p>
授業主旨	<p>日本の研究機関では専門家が少なかった紛争と平和に関する研究を行うため英国の大学院で学び、ボスニア・ヘルツェゴヴィナ、東ティモール、ケニア、タイなどで暮らし、調査・研究を行ってきました。武力紛争をなくすことはもちろん、そのための武器や兵器の問題、平和な社会を創るといえるのはどういうことかを考えてきました。国際関係の下で変容する武力紛争と紛争後の平和構築について研究を行っています。多様な地域の紛争について研究を行いつつ、日本の戦争体験が今日に活かされるためにどのような取り組みが必要なのか、学校や日常の人間関係も含め、平和に暮らすということについて一緒に考えていきたいと思えます。</p> <p>&lt;英語授業可&gt; &lt;Zoom 会議対応可&gt;</p>
<p>実績</p> <p>※2020年度から 講師</p>	<p><b>【出前授業】</b></p> <p>2023年度</p> <p>11月 「大国間競争の時代における武力紛争の予防と管理」</p> <p>12月 「国際連合による平和活動とこれからの世界」</p> <p>2022年度</p> <p>10月 「紛争のない世界のための国際協力」</p> <p>12月 「戦争を違法化した時代に生きる私たちの課題－ウクライナ・ロシアの戦争を考える」</p> <p>2021年度</p> <p>10月 「多様な地域の紛争と平和な社会の創造」</p> <p>12月 「国際紛争と国際平和」</p> <p>2020年度</p> <p>3月 「パンデミック後のアジアと世界を読み解く」（Zoom 利用）</p> <p><b>【特別講座】</b></p> <p>2023年度</p> <p>7月 「対立の時代に生きる － これからの時代の平和のために私たちが知っておくべきこと －」</p> <p>2022年度</p> <p>7月 「SDGs がめざす地球市民としてのパートナーシップ－グローバル化した世界における武力紛争－」</p>